

きたすま

わたしの気前のよさをねたむのか
(マタイ 20・15)

No. 243 (10月号)

2023年9月24日発行

発行 カトリック北須磨教会

〒654-0151

神戸市須磨区北落合 2-3-1

発行人 高橋 聡

編集 広報委員会

新たな教区への旅立ち

林 和則 神父

10月9日、大阪カテドラル聖マリア大聖堂で行われる大阪高松教区設立式及び前田万葉大司教着座式をもって、新たに「大阪高松教区」が発足いたします。

これはけっして「大阪教区」と「高松教区」の「合併」もしくは「併合」ではありません。「大阪教区」と「高松教区」はともに「解消」され、新たな教区である「大阪高松教区」が「設立」されたのです。このことを8月31日(木)に司教館で行われた臨時の教区月修において、前田大司教様と酒井補佐司教様は何度も強調されていました。

それは何よりも、大阪教区の信徒・司祭がいつまでも「大阪教区」という意識を引きずって「高松教区」をどこかで「自分の教区」でない、よその「教区」として接する危険性を考慮してのことでしょう。

あくまでも「大阪教区」と「高松教区」は消滅して、新しい「大阪高松教区」が「誕生」するのです。これは「過越」と言って、よいでしょう。

かつて旧約の民が神に導かれてエジプトから脱出して荒れ野を40年間も放浪した後に「約束の地」へと到達することができました。

また新約の民はキリストの死と復活を通して、自らも新たな神の民へと復活させていただきました。

いずれの場合も民は以前の民ではなく、全く新たにされたのです。「過越」によって、古い自分に死に、新たな自分に生まれ変わったのです。「大阪教区」と「高松教区」の民もともに「大阪高松教区」の民として、全く新たに生まれ変わるのです。

これは神が私たちに与えてくださった大きなチャンスです。それは「刷新」への招きです。いつの間にか日常の中に沈み込んで鈍ってしまっていた私たちの信仰の「感性」を新たにするための「覚醒」の時と捉えて積極的に関わっていくことで、それは新たな「過越」の時となるのです。逆にそれを受け入れず、不満のうちに日々を過ごすならば、荒れ野で不平不満を絶えずつぶやき、ついには「約束の地」へと足を踏み入れることができなかつた民のようになってしまうことでしょう。

この時を「恵みの時」とできるかどうかは、神から与えられたこの大きな招きに、私たちがどのように答えていくかによるのです。

(寄稿) カミノ・デ・サンティアゴ
 ～ 巡礼の旅 (第3回) ～
 オ・ソングン
 (Br.オー)



懺悔と贖罪の巡礼の道



果てしなく続く巡礼の道を黙々と歩いていると、ある瞬間、自分が歩いてきた人生が風のように近づいてきて、通り過ぎていった。しかし、知らず知らずのうちに他の人を傷つけたことは、通り過ぎることなく、まるで網にかかったように心の片隅にじわじわと降りてきた。自分が傷つけた人々の顔を思い浮かべるときに、後悔と自責が私の心を苦しめた。

橋の下へ降りて、流されてなめらかになった丸い石を一つ拾い、ポケットに入れて歩き始めた。何らかの形で自分が傷つけた人々への赦しを求める祈りと、彼らのための祝福の祈りをこの石に込めながら、歩いた。人の目を奪うだけの美しい風景がある道とは違

い、メセタ台地の平原は人を自分の内面の奥深くに導いてくれる力があつた。

時が経てば見えてくるのが、なぜ当時は見えなかったのだろう。人生の部分に生じた取りさりたい固い痕跡。道を歩けば歩くほど、私が対面するこのような痕跡の数が増えてきた。過ぎ去った時間の中で私がどうしようもないものと一つ一つ向き合いながら、神の憐れみを求めながら歩く道は痛くて長かつた。

しかし、巡礼を歩き続けることのように、人生もそうである。地平線まで延々と続く道がぼんやりと私を呼んでいた、歩き続けると。道端に立っている一本の木が、自分の傷をちらりと見せてくれたのもその頃だつた。誰かが巻いた錆びた鉄条網を内側に抱きしめながら生きてきたために鈍く重い傷だつた。しこりができたら、しこりを優しく包み込んで行きなさいと木は私に言った。

標高 1440m の高地、フォンセバドンに向かって登る森の道の反対側から太陽が昇つた。眩いばかり美しかつた。暫く歩くと遠くに鉄の十字架が見えた。ポケットの中の石を軽く触りながら歩いて、鉄の十字架のすぐ下にその石を置き、最後の赦しと祝福の祈りを捧げた。遠く道の先には真っ白な雲が高い山の山腹に降りていた。

(つづく)



2023年10月 典礼奉仕者表

月日 主日	司式者	先唱者	地区		聖書朗読	地区	聖体奉仕
10/1(日) 10時	Fr.中川	K K	2	①	Y R	5	H K
年間第 26 主日				②	O M	3	N Y
10/8 日 10時	Fr.高橋	T H	2	①	Y H	6A	
年間第 27 主日				②	M T	3	
10/15 日 10時	Fr.高橋	N H	3	①	T M	6A	
年間第 28 主日				②	W H	6B	
10/22(日)10時	Fr.中川	I H	4	①	T M	6A	Y K
年間第 29 主日				②	M T	3	H K
10/29 日 10時	Fr.高橋	K S	4	①	H K	6A	
年間第 30 主日				②	K A	1	

敬老のミサ、祝福

9月17日に、高齢者の方々のために、ミサの中で祝福、ミサの後には希望される方に病者の塗油が授けられました。



大ぜいの方々が祝福をいただきました。

敬老の日おめでとうございます。皆さまが健やかにこの日を迎えられたこと、大変嬉しく思っています。

お体に気を付けて、いつまでも元気でお過ごしください。



評議会

コロナに加えてインフルエンザも流行していますので、室内での活動は今しばらく控え目をお願いします。

お知らせ



受洗おめでとうございます。

ヨゼフ I H様(第2地区)が、8月20日に受洗なさいました。これからどうぞよろしくお願いたします。



転出のお知らせ

マリア HT様
マリア HM様
アグネス HT様
兵庫教会へ転出されました。お元気にお過ごしください

シノドス第16回通常総会・第1会期いよいよ開かる

2021年10月から各司教区(小教区・小グループ)で問いかけに答えることから始まった第16回シノドス通常総会は、各教区、国、大陸レベルでの討議、取り纏めを経ていよいよ10月4日~29日の日程で教皇様を交えた第1会期がバチカンで開かれます。

会議はこれが最終ではなく、ここで話し合われたことをもう一度各地方教会に問い返す、シノドス総会第2会期(2024年10月)も予定されていますが、全世界で分かちあわれた様々な課題を纏めた、第1会期のための「討議要綱」(日本語版)が公開されました。



https://www.cbcj.catholic.jp/wp-content/uploads/2023/08/synodos_202310.pdf

全世界の教会が抱える様々な課題は私達にも共通するものがあり、是非お読みください。課題について私達が分かちあうことのできるワークシートも含まれています。又、そのサマリーと解説は中央協のHPに掲載されています。

<https://www.cbcj.catholic.jp/catholic/holyyear/synod2023/stage3/>

総会には日本から菊池大司教(東京教区)ほか3名(内2名女性)が参加されます。お祈りください。

バザーへの協力をお願い

日時：10月29日（日）ミサ後

場所：カトリック北須磨教会

内容：キッチンカーによる台湾料理の販売
バザー品の販売



コロナも5類に移行し、バザーを開催できるようになりました。

信徒の皆さま、お友達や地域の皆さまと共に、楽しい食事や楽しい買い物しながら親睦を深められればと思っています。

ご家族、身近の方々へのお声をかけをよろしくお願いいたします。そして、お誘い合わせの上お越しく下さい。お待ちしております。

問い合わせ先：青少年委員会（拵井）

♡♡♡♡♡ ご協力のお願い ♡♡♡♡♡

♡ 日用品などバザーの品物、紙袋の提供をお願いします。（10月15日頃までにお持ちください）

♡ 品物が揃った頃に値付け作業を予定しています。後日ご連絡します。お手伝いください。

よろしくお願いいたします。

編集後記

久しぶりにあった友人が「私も『お年ごろ』になった」と明るく話してくれました。膝を痛め病院通いが始まったとのこと。『お年ごろ』は、これから起こるかもしれない身体のトラブルを素直に受け入れさせてくれるほほえましい言葉です。

敬老の日おめでとうございます。皆さまのおかげで北須磨教会の今があると思うと感謝でいっぱいです。これからもよろしくお願いいたします。（MMY）

マンスリースケジュール10月



日・曜日

2023

10/1	日	年間第26主日	ミサ10:00～	中川神父講話(ミサ後)	
2	月				
3	火				
4	水				
5	木				
6	金				主日の聖書を読む会(14:00～)
7	土				ロザリオの祈り(14:00～)
8	日	年間第27主日	ミサ10:00～	会計監査(中間)12:00～	「ラウダート・シ」サークル(ミサ後)
9	月				
10	火	社会活動センター炊き出し(9:30)	ミサ(10:30～)	みことばを味わう集い(～12:00)	
11	水				
12	木				
13	金				主日の聖書を読む会(14:00～)
14	土				ロザリオの祈り(14:00～)
15	日	年間第28主日	ミサ10:00～	教会清掃:第1・3地区	地区集会(清掃後) 評議会(ミサ後)
16	月				
17	火				
18	水				
19	木				
20	金				主日の聖書を読む会(14:00～)
21	土				ロザリオの祈り(14:00～)
22	日	年間第29主日	ミサ10:00～	中川神父講話(ミサ後)	典礼委員会(ミサ後)
23	月				
24	火	ミサ(10:30～)		みことばを味わう集い(～12:00)	
25	水				
26	木				
27	金				主日の聖書を読む会(14:00～)
28	土			広報委員会(10:00～)	ロザリオの祈り(14:00～)
29	日	年間第30主日	ミサ10:00～	バザー(ミサ後)	
30	月				
31	火				
11/1	水				
2	木				
3	金				主日の聖書を読む会(14:00～)
4	土				ロザリオの祈り(14:00～)
5	日	年間第31主日	ミサ10:00～		

◇『聖書と典礼』は聖堂後ろに置いてあります。新しいミサ式文の冊子はお持ちください。

緊急時は高橋神父(090-6329-5709)にご連絡ください。
また、ゆるしの秘跡、病者の塗油、ご聖体をご希望の方も、いつでもご連絡ください。

